

## Kingfisher News

師走に入り寒い日も続き、東北や北陸地方では大雪の報道がされるようになりました。気象庁の長期予報によると、今年の冬の気温は例年通りとか。これまでの冬が暖かかったようです。

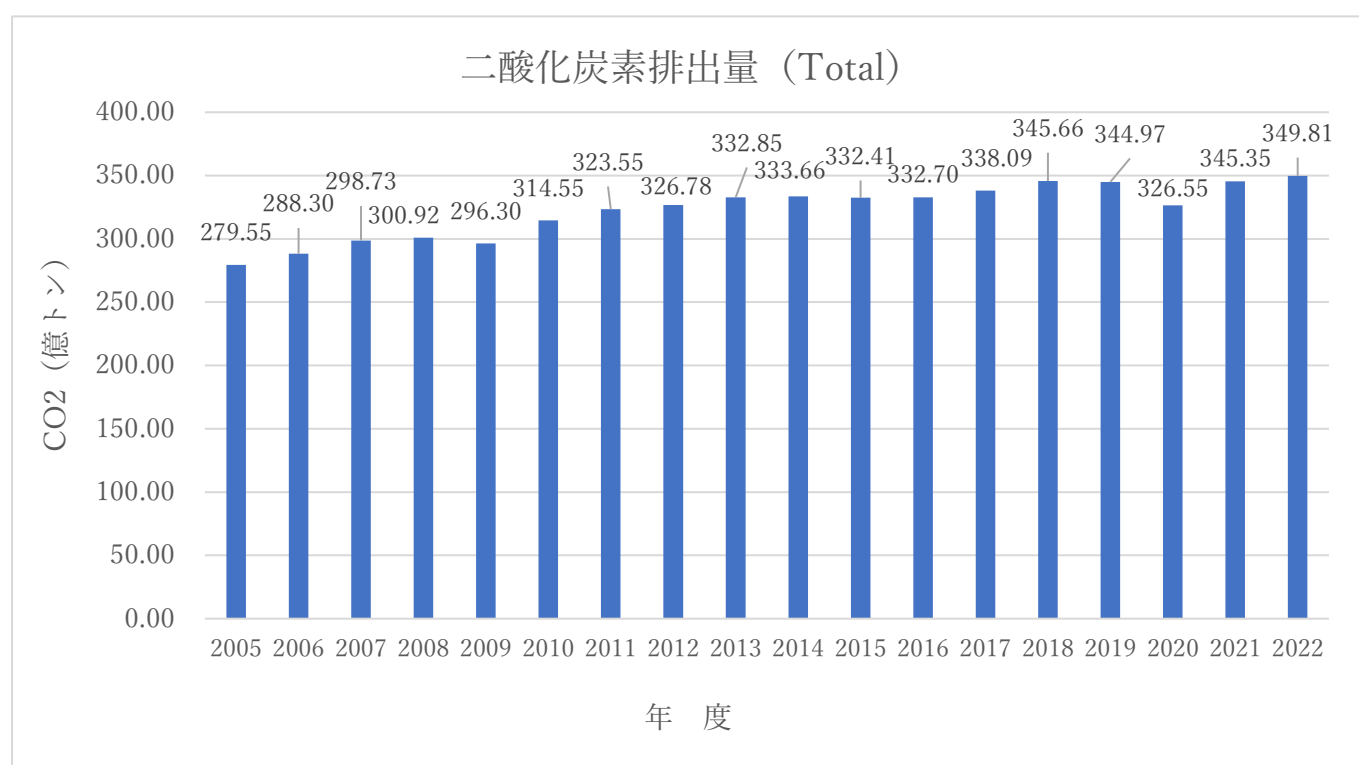
今回も前回と同じく、IEA（国際エネルギー機関）が公開しているデータを使って、二酸化炭素排出の現状について紹介したいと思います。

### トピック

#### 世界の二酸化炭素排出量（Total）

1992年に国連気候変動枠組み条約が採択されてから、世界各国は気候変動対策に取り組んできました。この条約に基づき、国連気候変動枠組み条約締約国会議（通称 COP）が毎年開催されています。これまでに2005年発効の京都議定書、2016年発効のパリ協定を定め、温室効果ガス削減のための取り組みを行っていますが、以下のグラフに示すように、温室効果ガスの中で最も排出量が多い二酸化炭素に於いては、削減の方向には向かっていません。

京都議定書では2020年までの世界の地球温暖化対策目標が示され、パリ協定では2020年以降の枠組みが定められ議定書の後を継ぐものとなっています。この2つの取り決めの大きな違いは2つあり、1つ目は先進国（日本、米国、EU、カナダなど）だけに温室効果ガスの削減目標が示されていたのが、先進国・途上国関係なくすべての締約国が対象となったこと。2つ目は、京都議定書では「**目標の達成**」が義務とされたのに対し、パリ協定では「温室効果ガス削減・抑制目標の策定・提出」が求められており、**目標達成が義務とされていない**ことです。5年ごとに削減目標を提出・更新（従来より前進したもの）することにはなっていますが、この取り決めが世界を良い方向に導いてくれると良いのですが。



### 活動予定

第27回地球温暖化防止パネル展:2025年4月4日から4月17日フジグラン緑井4階ギャラリー passage  
詳しくはホームページをご覧ください。

TEL: (082) 548-8822 FAX: (082) 548-8833

e-mail: information@ngo-kingfisher.or.jp

<https://ngo-kingfisher.or.jp>



特定非営利活動法人  
Environment NGO

Kingfisher

